みんなの会参加者募集

~環境学習施設を準備する市民みんなの会~

平成32年10月にオープンする環境学習施設を市民協働で準備しています。この環境学習施設は、富士市の一般ゴミの焼却施設、リサイクル施設に併設されるもので、余熱を利用する温浴施設と建物を共有しています。また、ビオトープや公園を敷地内に含み、新東名高速道路新富士インターチェンジをおりて車で10分、近くには富士市総合運動公園、静岡県富士水泳場があり、常葉大学跡地を利用した時之栖ができる予定です。



この施設では、市民がオープン後にインタープリーター (案内役の意、ボランティア) として、受付、焼却施設の案内、講座の調整などを行っていただくことが期待されています。

また、環境に係る講座が開催されますので、市民の皆さんが受講したい講座を教えていただけたらと思います。さまざまな立場の人が講座や展示、ガイドを考えています。例として、次の3ページに講座をご紹介します。もちろん環境学習施設で講座等を開催したいとの気持ちがある方は、ご提案をいただけたらと思います。

そして、映画設備、調理室での料理教室、実習室での工作、温浴施設内の歌謡ショーがみられる大広間、食堂は地域の娯楽施設としても利用が考えられます。あまり環境に関係のない意見だけど、と遠慮しすぎずに発言いただけたらと思います。

環境学習施設に関心をお持ちになりましたら、「みんなの会議」に出て自由に 意見を言って下さい。オープン後は施設の利用をお願いします。いっしょに富 士市の環境学習施設を盛り上げていきましょう。

また、愛称の募集が平成31年6月から始まりますので、応募してください。 覚えやすくて、親しみがわく、環境に重点をおいた施設をイメージできるもの をお願いします。

~ 竹を使った竹細工をつくりましょう~

富士市では竹が増えすぎています。整備し適正な量に保つことが必要になってきます。間伐した竹をゴミとして燃やすのではなく、富士市に昔からある竹細工として有効利用をしましょう。

荒れた竹林の写真		

環境学習施設では、竹を使った竹細工の講座を開催します。子供たちの遊びの中から環境を考えます。実際に竹の群生地を訪れ、現状を見てみましょう。

竹の群生地を訪ねよう

平成31年4月6日(土曜日)10時集合(15時頃解散予定)

環境学習施設エントランス

定員20名(当日先着順で受け付けます)

※環境学習施設を出発し、竹の群生地を訪れます

※お弁当を準備して下さい

竹トンボをつくって遊ぼう

平成 31 年 4 月 13 日 (土曜日) 10~15 時 (昼休憩 12~13 時)

環境学習施設 実習室

定員20名(当日先着順で受け付けます)

費用 300 円

※小刀を使用します

*小刀を使用しよう	
竹トンボの写真	

かぐや姫工房に竹炭を見学にいく、筍ご飯をつくる、竹林清掃などを予定。

~湧水の里を巡ろう~

富士山に降った雨は、豊かな湧水となって富士市の製造業に利用されています。富士市の文化と歴史に強く結びついた湧水を巡りましょう。

三島梅花藻を見に行こう

湧水があふれ出すところには、きれいな水にしか咲かない花がさきます。その一つ三島梅花藻を見に行きましょう。日頃河川管理に尽力されているかたのお話を聞くこともできます。

平成31年4月6日(土曜日)10時集合(15時頃解散予定)環境学習施設エントランス定員20名(当日先着順で受け付けます) ※お弁当を準備して下さい

酒造を巡ろう

かつては富士市にも酒蔵がありました。富士山の湧水を使った山の中にある 酒造所を訪ねましょう。街から遠ざかっていくにしたがって、さびれていく 里山を見ることができます。

平成31年4月13日(土曜日)10時集合(15時頃解散予定)環境学習施設エントランス定員20名(当日先着順で受け付けます) ※お弁当を準備して下さい

ヘドラ富士の麓に現る!!

富士市ではかつて公害で有名になった過去があります。その中で誕生したへ ドラは公害の象徴的なキャラクターです。そのヘドラが再び、富士山の麓に現 れます。富士市の公害の歴史と共に、公害が生んだ怪獣映画を鑑賞しましょう。

田子の浦の公害の写真(沼川のヘドロが浮いてるとこ)

環境学習施設では、シネマ設備があり、みんなで映画鑑賞後語り合いましょう。

へドラの出るときのゴジラ映画 平成31年8月9日(金曜日)18時から 環境学習施設 多目的室 定員200名(当日先着順で受け付けます) 料金600円(小人半額)

/ / / / / / / / / / / / / / / / / / /
ヘドラの写真

次回予告 風の谷のナウシカ 平成31年8月9日(金曜日)18時 環境学習施設 多目的室 定員200名(当日先着順で受け付けます) 費用600円